

信州大学医学部附属病院 産婦人科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023年8月8日

「子宮頸部胃型腺癌における術前画像診断の精度評価、画像的特徴と予後との関連性の評価」に関する臨床研究を実施しています。

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会の承認を受け、研究機関の長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	子宮頸部胃型腺癌における術前画像診断の精度評価、画像的特徴と予後との関連性の評価
所属(診療科等)	画像医学
研究責任者(職名)	大彌 歩(助教)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2026年6月19日
研究の意義、目的	子宮頸部胃型腺癌の術前画像診断(CT・MRI・PET-CT)の診断能を評価いたします。その際、通常型腺癌の術前画像診断の診断能と比較いたします。また、胃型腺癌の画像的特徴と予後との関連性を評価いたします。
対象となる方	2007年1月から2022年12月の期間に当院で子宮頸部胃型腺癌もしくははについて医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	治療前のCT・MRI・PET-CT及びその診断レポートを用います。また、年齢、腫瘍マーカー値、血液学・生化学的検査値、治療前医用画像の撮影日、初回手術日及び術式、生検や手術標本の病理診断、臨床経過の情報などを個人が特定できない形で使用します。
他機関への情報の提供方法	電子的配信により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、術前画像診断の診断能評価、及び画像的特徴と予後との関連性評価について検討します。
共同研究機関名	京都大学(責任者:中本裕士)、国立がんセンター中央病院(責任者:橘川奈生)、大阪大学(責任者:坪山尚寛)、琉球大学(責任者:西江明弘)
研究代表者	主任施設の名称:京都大学 研究責任者:中本 祐士

問い合わせ先	氏名(所属・職名):画像医学 助教 大彌歩 電話:0263-37-2650

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である京都大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。